

第68回 愛知県総合バドミントン選手権大会～熱き戦いの果てに～

シングルス：平成28年7月10日 名東スポーツセンター／ダブルス：平成28年7月17日 千種スポーツセンター

男子シングルス 長谷川、見事3連覇達成！

男子の試合は、棄権選手が4名も出るアクシデントの中、パワフルで計算的なゲームをする、長谷川達也選手（大同特殊鋼）が優勝しました。「優勝の感想を」に「素直に嬉しいです。周りから3連覇をと言われて緊張したり、今年こそ強い選手が出てくるのではと不安はあったが、思い通りの試合が出来たと思う。今までの試合で経験したり、観戦する中で参考にしたことを生かして、今後も頑張って良い結果に繋げていきたいです。」と爽やかに答えてくれました。（坂 敏美）



長谷川選手（大同特殊鋼）

女子シングルス 持ち味、輝く！

女子の試合は、どの試合も1ラリーの長いゲームが目立ちました。その中、合田侑希選手（東海興業）が優勝しました。決勝戦の相手は藤井珠生選手（はりーあっぷ）。身長が高く、フットワークも静かで軽やかに感じる選手です。合田選手に「決勝戦はどうでしたか」と聞いた所、「藤井選手は身長が高いためスマッシュがパワフルで、1ゲーム目は守りのゲームをして取られてしまった。2ゲーム目からは、自分の持ち味を出そうとラリーを続け攻めました。優勝できて本当に嬉しい。今後の試合も、自分の持ち味を大切に頑張っていきたいです。」と笑顔いっぱい話してくれました。（坂 敏美）



合田選手（東海興業）

男子ダブルス 限界を超えた戦い！

優勝したのは木村・西澤組（ジェイテクト）。目にも留まらないショットラリーを制し、優勝を手にしたのだ。この日、朝一番でアナウンスされたのが、対戦相手の棄権。試合後の取材でも「ラッキーだった」という木村・西澤組。決勝で迎え撃つは、武山・森田組（東海興業）。第1ゲーム、まずは武山のジャンプスマッシュで得点。その勢いのまま、21-16で武山・森田組が先取。続く第2ゲームは、木村のプッシュで始まる。ラリー中もそうだが、とにかくネットへの詰めが速い。今度は木村・西澤組が21-13で奪取。試合はファイナルゲームへと突入する。



木村雄一朗・西澤潤組（ジェイテクト）

互いに強烈なスマッシュの応酬。スマッシュも強烈だが、それをきっちりと返球するのだから、驚くべき動体視力と反射神経である。4-4、5-5、10-10。リードしては追いつかれ、リードされては追いつく展開。そして15-15。「攻めろ！攻めろ！」東海興業ベンチが叫ぶ。しかし、この日1回戦からファイナルゲーム続きの武山・森田組は、心身ともに限界に達していた。最後は木村・西澤組が一気に押し切り、優勝を果たした。（高山 孝治）

女子ダブルス 東海興業、決勝対決！

朝一番、一斉にプレイを始めたこの日の女子1回戦。その中でも一番最後に勝利を挙げたのが杉山・下農組（東海興業）だった。この杉山・下農組が最終的に優勝を果たすことになるのだが、1回戦では伊藤・前田組（豊田通商）に、いきなり第1ゲームを奪われる。優勝後の取材で、「これまでの連戦の疲れでいまひ

とつ調子に乗れなかった」という。それでも第2ゲーム以降は徐々に調子を取り戻し、さらに準々決勝、準決勝を経て、決勝まで駒を進める。

決勝で対するは、準決勝で同僚の佐野・合田組を抑えて勝ち上がった井上・園田組（東海興業）。第1ゲームは杉山・下農組が終始リードを広げ、最後は杉山が甘い返球を見逃さず、プッシュ。21-10で先取した。安定したレシーブ捌き。杉山の巧みなドライブ、下農の重いスマッシュが、相手のレシーブアウトを誘う。それでも第2ゲーム後半、井上・園田組は17-17と追いつき、意地を見せる。同じチームの同僚同士の決勝戦。井上・園田組は試合後、「勝てるかどうかより、負けたくない気持ちはいっぱい」と語る。試合はこのまま、第2ゲームを21-17で制した杉山・下農組が優勝を果たした。（高山 孝治）



杉山利奈・下農麻結組（東海興業）



混合ダブルス優勝
北林 峻（大同特殊鋼）・宮原 唯（豊田通商）

特集 明日へ駆ける

第41回愛知県中学校総合体育大会

全選手が全国大会出場を目指し、緊張と勝利への強い意識が会場を包み込む中始まった愛知県中学校総合体育大会。昨年度、男女共に優勝を果たし、全国でもベスト8に輝いた名古屋経済大学市邨中学校は、愛知県2連覇を目指し団体戦決勝を迎えた。決勝の対戦は男子が名経大市邨中学校対大府南中学校、女子は名経大市邨中学校対大府北中学校であった。男子決勝は、第一ダブルスを市邨が先取し、迎えたシングルス、太田（市邨）対城川（大府南）となり、激戦の末、太田（市邨）が勝利し優勝を決めた。女子は市邨の第一ダブルス佐藤・中山組、シングルスの舟橋が主軸となり、実力を見せつける試合運びで優勝を決めた。これにより男女でのアベック優勝を手にすることことができた。その後の東海大会では、市邨は団体戦で男女優勝2連覇という快挙を果たし、全国大会でも活躍を見せた。全国大会では昨年度のベスト8の結果には届かなかつたが、自分の持つ全てをぶつけてプレーをする選手達の姿が見えた。市邨の稻垣翔悟監督は、「全国大会では実力の差を感じたが、東海大会団体男女アベック優勝を果たしたのは自信になった。来年度は全国ベスト8を目指してまた頑張っていきたい」と話す。

また、個人では大府市立大府中学校の李正選手が県大会、東海大会と他の選手を寄せ付けない圧倒的なプレーで優勝し、全国大会でもベスト8という結果を残した。今後の選手達の活躍に大いに期待したい。

（名古屋経済大学市邨中学校 バドミントン部顧問 石井 久伸）



◆ 愛知県中学校総合体育大会 団体戦 結果 ◆

男子 優勝 名古屋経済大学市邨中学校
2位 大府市立大府南中学校
3位 大府市立大府中学校
3位 春日井市立岩成台中学校

女子 優勝 名古屋経済大学市邨中学校
2位 大府市立大府北中学校
3位 大府市立大府西中学校
3位 大府市立大府中学校

成年男子・第71回希望郷いわて国体出場権獲得！

国民体育大会第37回東海ブロック大会 平成28年8月20日(土)・21日(日) 大府市民体育館にて

当県からは、成年男子・成年女子・少年男子の3種目に参加し、成年男子が本国体出場権を獲得した。

成年男子は、初戦で三重との対戦でダブルス松本（ジェイテクト）・間瀬（東海興業）組が危なげなく先制ポイントを先取。トップシングルスの近藤（大同特殊鋼）もファイナルゲームにもつれたが、最後は振り切って2-0で完勝し、幸先の良いスタートを飾った。

第2試合は、接戦が予想されている岐阜県との対戦となり三重戦と同じオーダーで挑む。松本・間瀬のペアは、試合は前半から互いに譲らない展開に。松本がドライブで押し込み間瀬が強打で決める良いパターンであったが、終盤でのミスが響き惜しくも敗戦。続く近藤も、相手の長身から繰り出されるサウスポー特有のショットに苦しめられ、後半は盛り返したが終始圧倒され敗戦となった。最終戦は静岡県と対戦し、危なげなく勝利をおさめ、第2位で本国体の出場権を獲得した。

少年男子は、大会1日目は岐阜・静岡に問題なく勝利し、勝負は大会2日目の同じく全勝の三重県との決戦となった。野中（岡崎城西）・村瀬（名経大市邨）が第一ダブルスで登場し、短期間での練習にもかかわらず見事なコンビネーションで相手ペアを圧倒し勝利。連続となった次戦で村瀬は、自分をコントロール出来ずにミスを連発。対戦相手にリードを許してしまい、流れを掴めないまま敗戦となった。最終の野中は、ファイナルゲームで終始リードを許していた。一時は逆転し勝利目前となつたが、強気のアタックが無情にもネットにかかり敗戦となった。

成年女子は、大会1日目は三重・静岡に問題なく勝利をあげ、勝負は大会2日目の同じく全勝の岐阜県との決戦となった。第一ダブルスの下農・杉山（東海興業）は、江藤・松田（岐阜トリバン）と対戦したがS/Jリーグでの経験値の高さにリズムが掴めない。終始圧倒され2ゲーム目こそ一時盛り返したが0-2で敗戦。次戦の合田（東海興業）も、相手の正確なラリーに苦しめられ先手を取れない苦しい展開となり、こちらも敗戦となった。

今後は、オール愛知での一体感を持った練習会を更に重ね、ジュニア選手の育成に力を注ぎ、県協会として、全国大会・将来はオリンピックで活躍出来る選手を一人でも多く輩出していきたい。

（選手強化委員長 馬場 直樹）



第34回全日本レディースバドミントン選手権大会 —都道府県対抗・クラブ対抗—

都道府県対抗 優勝!!



平成28年7月28日（木）～31日（日）高知県にて開催されました。

都道府県対抗（愛知県代表）・年齢別による3複（フリー、40歳以上、50歳以上）の対抗戦。

クラブ対抗（岡崎フェニックス・春日井）・出場選手の合計年齢が240歳以上の3複による対抗戦。

◎都道府県対抗選手（高井亜季代、伊藤早央吏、鎌田佐耶果、岩間 和美、今野美代子、木村 久美、山西智佳子、鈴木たまみ、間瀬 孝子）

予選リーグで1位となり決勝トーナメントに進出。2回戦 千葉県、3回戦 高知県A、準決勝 東京都、決勝戦 福岡県に勝利して 12大会ぶりに優勝致しました。予選リーグにおいては厳しいゾーンに入り、決勝トーナメントに進み昨年準優勝の雪辱を果たす為、選手一丸となり戦いました。決勝トーナメント戦において、リーグ戦の勢いをそのままに決勝戦まで駒を進め、強敵福岡県に2-1で勝利し、優勝杯を手にしま

した。

第1複 高井・伊藤（2-0）、第2複 岩間・今野（0-2）、第3複 鈴木・間瀬（2-0）。第3複まで戦う手に汗握る試合で優勝を勝ち取る事が出来ました。フリーの安定したプレー、40歳以上の中味のあるプレー、50歳以上の期待通りのプレー、日々の練習が実を結ぶ結果となり、来年につながる試合内容でした。

◎クラブ対抗

岡崎フェニックスチーム、春日井チーム共に決勝トーナメントに進出しました。優勝・入賞の経験ある2チームであり、選手も決勝戦まで目指して戦いました。しかしながら 2回戦 春日井 0-2 鴨谷クラブ（大阪府）に競り負けてベスト16。続く岡崎フェニックスも鴨谷クラブに1-2で惜敗しベスト8という結果となりました。

年に一度の選手権大会を目指し、それぞれ練習に時間を費やし目標に向かっている中、連盟と各地域の応援団の「力」と「期待」を沢山いただき感謝申し上げます。又、来年も「高み」を目指して「ガンバレ！ガンバレ！愛知」
（堀尾恵美子）



理事長通信

愛知県バドミントン協会
理事長 山田順一郎



リオオリンピック2016で悲願の金メダルを獲得という超ビッグニュースはバドミントンを愛する私たちにこの上もない感動と喜びを与えてくれました。テレビでその一部始終を見ていた私は今でも興奮がさめやらない気分であります。リオオリンピックでのメダル獲得が4年後の東京オリンピックでさらに素晴らしい結果をもたらしてくれことを期待して止みません。

お祭り騒ぎになっている日本のバドミントン界ですが、本会の活動に目を向けてみると8月20・21日に国民体育大会第37回東海ブロック大会が大府市民体育館で開催され、多くの会員のご協力を得て大会を成功裏に終了することができました。心より御礼申し上げます。愛知県代表選手の成績は成年男子、成年女子、少年男子の3種別とも2位という課題の残る結果となりましたが、岩手県北上市で開催される岩手国体へは本県から成年男子と全県出場の少年女子の2種別が参加することになりました。岩手国体に出場する監督、選手の皆様のご健闘を期待いたします。

また、高知市で開催された第34回全日本レディース選手権大会の都道府県対抗の部では、愛知県チームが昨年の準優勝に続き、今回は見事優勝を勝ち取られました。心から敬意を表したいと思います。

さて、本年度の中間地点を迎え、本会の強化・指導・普及の事業も順調に推移しております。今後の事業の推進に対し皆様のご支援をよろしくお願ひいたしますとともに、本年度は9月に全日本社会人大会が実施され、3月に全国高校選抜大会、全国社会人クラブ対抗大会の開催が予定されております。円滑な大会運営に皆様のご協力を重ねてお願ひいたします。

大府
JR大府駅西口徒歩8分

バドミントンプロショップ
リーダース グループ
SINCE1979

名古屋一社
地下鉄一社南出口より徒歩2分

はいーあっぷ

代表 中口直人

TEL(0562)44-5529 FAX(0562)44-5594

(有)リーダース

代表取締役 斎田修光

TEL・FAX(052)703-2767

愛知のホーフ

吉田菜那 (岡崎城西高校3年)



吉田菜那さんは、現在岡崎城西高校の3年生です。8月までバドミントン部のエースとして、チームを引っ張っていました。マイペースで温厚な性格ですが、校内のマラソン大会では2年連続学年1位、学業と部活動を両立し、何事も真面目に一生懸命取り組みます。小学校2年生から実業団で活躍されていたお父様の影響で、バドミントンを始めました。小柄ながら持ち前の粘りと器用なラケットワークで、小学生から高校生まで常に県ではトップの成績を収めました。

今年の6月に行われた全国総体愛知県予選では、団体戦、個人単、複で優勝し、3冠を達成しました。名経大市郷高校との団体決勝戦では、0-2とリードされ後がないところから、パートナーの伊藤実佑さん(同校3年生)と単、複でポイントを獲り3-2で逆転勝利。3年生として最後まで諦めず堂々と闘い、エースの役割を果たしてくれました。

小学生から中学、高校と全国大会に出場してきましたが、なかなか勝利を掴むことができず、ベスト8を目標に臨んだ全国総体も、団体戦、個人戦単は初回戦、複は2回戦敗退でした。高校卒業後は大学に進学し、バドミントンを頑張っていきます。大学では、高校までで学んだことを生かし、今まで達成したことのできなかった全国大会で上位入賞し、活躍することを期待しています。

また、10月に岩手県で行われる国民体育大会にも出場します。高校生最後の大会に、愛知県代表として精一杯頑張りますので、応援宜しくお願ひします。 (岡崎城西高校 女子バドミントン部監督 藤井 珠生)

フットワーク

この欄は、連載物のコーナーとして県内各チームの紹介やその他の記事を皆さんに続けてお届けするコーナーです。

今回は、

「名古屋経済大学市郷中学校」

を紹介します。

名古屋経済大学市郷中学校は、校訓三則「慈・忠・忍」と部旗に掲げる「心技一体」のもと、全国大会上位入賞を目指し、日々練習に取り組んでいます。

中学生は主にコート内をしっかりと動き回れるようなスタミナ、スピード、体幹を鍛えられるようランニングや筋トレなど、身体づくりを中心としたメニューを行っています。練習環境としては、高校生と中学生を合わせ、約50名の部員がいるため、コート内でシャトルを打つ時間も限られます。そのため、1つ1つの練習に対する集中力を高め、より練習の質を高められるよう努めています。また、平日は毎日夜8時頃までの練習となります。中学生の練習環境としては、長く厳しい練習時間となるかもしれませんのが、仲間と切磋琢磨し、刺激し、高め合うことで、練習に対する意欲を持ちつつ、楽しみながら練習に取り組むことができます。しかし、部活動が忙しいからといって、勉学を疎かにすることは許されません。学校教育の一環として、勉学にも妥協せず、文武両道の大切さも学びながら心身ともに成長していく様子が毎年見られます。

今年度の成績は、先日行われた東海中学校総合体育大会に於いて男女共に団体2連覇を果たしました。その後、石川県で行われた全国中学校総合体育大会に出場し、善戦しましたが昨年度の全国ベスト8の結果には届きませんでした。中学3年生は来年、高校生として新たな目標を目指し、中学2年生以下は今年度の結果を超えるよう、仲間たちと共に頑張ってほしいと思います。応援よろしくお願ひします。

(名古屋経済大学市郷中学校 バドミントン部顧問 石井 久伸)



勝つための本物

GOSEN
www.gosen.jp

株式会社ゴーセン 大阪本社 / TEL.06-7175-7115 FAX.06-6538-8238

西三河のバドミントン専門店

モリモリ

豊田市山之手3丁目100番地
☎ <0565> 29-0055

NEWS

選手強化委員会

◆平成28年度 第2回オール愛知強化練習会開催

平成28年7月23日(土)・24日(日) 愛知製鋼体育館にて、愛知県内の小・中・高のトップ選手及び実業団選手を集めた強化練習会を開催しました。

当日は、愛知県バドミントン協会の伊藤副理事長より激励の言葉を頂きました。

今回は、直後に開催されるインターハイと全中・ミニ国体に向けたメンバーで練習会を実施しました。

特に県内実業団選手に多大な協力を頂き中身の濃い練習会となりました。オール愛知練習会への実業団選手の協力体制について、県協会として非常に感謝しております、是非ジュニア選手の1種大会入賞を目指し、一体感ある強化活動を進めていきたいと考えます。

「平成28年度実施計画」

	日程	場所
第4回	10月16日	豊田織機体育館
第5回	12月10日	愛知製鋼体育館
第6回	2月12日	新日鐵住金体育館



アスレチックトレーナー依頼



練習を終えて集合写真

指導委員会

◆平成28年度バドミントン指導員義務研修会

バドミントン指導員義務研修会が7月23日(土)に開催され、24名の方が受講されました。本研修は資格更新に必要で4年に一度の受講が義務付けられています。当日は中口講師より指導者としての立ち位置、注意しなければならない点、バドミントン界の最新の情報などを中心に御自身の経験を交え、ご講演頂きました。内容は分析、課題の抽出、シナリオ作成。ウォーミングアップの重要性。技術、体力、メンタリティと打ち方、動き方、戦い方。Yo-Yoテスト、回復力。ラギングバック。等と多岐にわたり、予定の時間を超え、活発な議論が行われました。(指導委員会 山崎)

★ 連盟 NEWS ★

○ 高等学校体育連盟バドミントン部 ○

◆インターハイ 手記

男子は二回戦からの出場となり、初戦を勝ち抜いてきた強豪、比叡山高校との対戦となりました。野

中・安藤組、片平・阿部組の両複は、いずれも大接戦を繰り広げるもののファイナルで負け、第一単の近藤もあと一歩力及ばず敗退しました。



女子は一回戦から優勝候補の一角である聖ウルスラ学院英智高校との対戦となり、中根・浅井組、吉田・伊藤組の両複と、第一単の井本は、いずれもストレート負けを喫しました。

団体では男女ともに勝利をつかむことはできませんでしたが、選手は最後まで決してひるむことなく、戦い抜きました。その姿勢を監督として誇りに思っています。

個人単では、野中隆太郎が東海勢で唯一ベスト16入りを果たし、その実力を遺憾なく発揮することができました。

応援いただいたすべての方に感謝申し上げます。

(岡崎城西高校バドミントン部)

男子監督 野瀬 泰弘)

小学生バドミントン連盟

◆第34回愛知県小学生バドミントン大会 男女ダブルス

期日:平成28年8月6日(土) 会場:大府市民体育館



6年生以下男子ダブルス優勝
大津 壮平・鈴田 雅季
(石ヶ瀬スポーツ少年団)



6年生以下女子ダブルス優勝
深見莉和菜・岡本 萌
(師勝ジュニア)



5年生以下男子ダブルス優勝
鈴川 拓実・寺町 碧倭
(ウィスタリアジュニア)



5年生以下女子ダブルス優勝
井手 智遙・遠山 真結
(めだか豊橋バドミントンスポーツ少年団)



4年生以下男子ダブルス優勝
松本 啓汰・山脇 弘撰
(はーりあっぷジュニア)



4年生以下女子ダブルス優勝
伊藤菜央加・岡本 芽
(師勝ジュニア)

市町村だより

☆名古屋市バドミントン協会☆

◆第58回名古屋市民スポーツ祭バドミントン競技会 結果

8月17日(水)

中村スポーツセンター(高校生男女複)

8月18日(木)

中村スポーツセンター(中学生男女複)

8月19日(金)

中村スポーツセンター(中学生男女複)

8月20日(土)

中村スポーツセンター(男女マスターズ)

8月21日(日)

中村スポーツセンター(区対抗団体戦 小学生男女单)

8/17分

高校生 男子複の部(94組)			高校生 女子複の部(111組)	
1	校條 景介 杉村 拓実	愛工大名電高	杉野 未歩 平澤 胡実	愛工大名電高
2	坂本 祥栄 松本 亮哉	愛工大名電高	加賀谷莉歩 田島有紀乃	瑞陵高
3	塔田 寛世 加藤 佑介	愛工大名電高	西野 綾花 岡本 葵	愛工大名電高
	塙原 啓太 日野 祐哉	名古屋高	古田 菜摘 伊藤 芽衣	天白高

8/19分

中学生 男子複の部(74組)			中学生 女子複の部(152組)	
1	清水 康生 清水 俊樹	天神山中	竹中明日香 柳 和歌	高針台中
2	福井 優志 小嶋 大和	鎌倉台中	伊藤 実祐 松山千代乃	桜山中・猪高中
3	鹿島健士朗 岡田 康暉	名古屋中	長崎 弥生 伊藤さくら	名大附属中
	小山 陸斗 大網 伶雄	高針台中	永野 咲 上野 由夢	愛知淑徳中

8/20分

女子マスターズ40歳以上の部(9組)			女子マスターズ45歳以上の部(12組)	
1	北村 清美 安井 明美	瑞穂・昭和	佐野 里美 原田 志保	熱田・中川
2	野中 薫 笠井 恵理	千種	亀山真知子 大西 純子	西
3	丹羽こずえ 大平 陽子	名東	鹿島 恵子 西出 恭子	西
女子マスターズ50歳以上の部(10組)			女子マスターズ55歳以上の部(7組)	
1	山田 節子 牛山真奈美	守山	堀尾恵美子 永井 裕子	瑞穂・中川
2	阪野 真弓 深川みち子	緑	井口勢津子 加藤 典子	中川
3	矢下田真由美 松井 賀子	中川・中村	加藤 弘美 山本 真弓	緑・中川
男子マスターズ50歳以上の部(9組)			男子マスターズ60歳以上の部(5組)	
1	高橋 則夫 菅沼 純二	中川・緑	中尾 敏夫 小林 文雄	北
2	鈴木 昌雄 佐野 章	熱田	山田 和寿 福岡 宣治	瑞穂・千種
3	背川 貢 中島外志夫	西・中川	西田 讓治 鈴木 宏寿	西

8/21分

区対抗(16)		小学生の部 男子单(20名)		小学生の部 女子单(36名)	
1	瑞穂区	松山 宙弥	猪子石ジュニア	大矢 杏紗	アドバンスジュニア
2	北 区	小林 建輝	名古屋スポ少	松永 紗和	名古屋スポ少
3	名東区	菱田 和也	日進ジュニア	高須 亜美	猪子石ジュニア
	天白区	浅野 哲平	猪子石ジュニア	山内麻由郁	猪子石ジュニア

☆春日井市バドミントン連盟☆

◆第34回県小学生大会(8/6他)開催される

5年生以下男子複で接戦を制し、鈴川・寺町(ウイスタリアJr)組が優勝!! 全国をめざし頑張ります。



鈴川 拓実(左)・寺町 碧倭(右)

■春日井市バドミントン連盟のホームページ ■

<http://www.h3.dion.ne.jp/~kasugai>
県協会HPにもリンクされています。

☆豊田市バドミントン協会☆

◆平成28年第42回豊田市民新人戦

2016年6月12日 市西部体育館



男子Aクラス 優勝
松田・野中(中島会)



女子Aクラス 優勝
横田・濱野(G.spank!)



男子Bクラス 優勝
鈴木・松井(猿投農林高校)



女子Bクラス 優勝
谷口・鈴木(豊田高校)

☆知多市体育協会バドミントン連盟☆

◆知多市バドミントン団体選手権大会 (兼東尾張レクススポ知多市予選会)結果

去る6月26日(日)、知多市民体育館で男女混合団体戦を行い、熱戦を繰り広げました。成績は以下のとおりとなりました。

なお、各優勝チームを中心に東尾張レクススポの、知多市代表選手を選考しました。

大会種目	優 勝	2 位	3 位
団体戦1部	新田クラブB	新田クラブA	めいじえ
団体戦2部	マスカットA	佐布里	トムスクラブA

◆第3回3市ジュニア交流バドミントン大会開催結果

去る7月18日(月)、知多市民体育館において、知多市、東海市、常滑市の、小中学生による男女別ジュニア交流シングルス大会を開催しました。小学生90名、中学生15名の参加で熱気溢れる、試合が繰り広げられました。

シングルス種目	優 勝	2 位	3 位
中学生男子	二宮 俊(東海・富木島)	田中 崇悟(東海・加木屋)	水野日比樹(東海・加木屋)
中学生女子	井上 遥香(常滑・常滑)		
小学男子6年	早川慎之輔(知多・知多J)	古川 宙(知多・知多J)	早川滉之輔(知多・知多J)
小学女子6年	内木 花恋(常滑・大野BS)	井土 美咲(常滑・常滑東)	上村 咲智(知多・知多J) 大鶴 乃愛(東海・東海J)
小学男子5年	篠崎 陸(常滑・大野BS)	鈴木 将真(東海・東海J)	平井 悠力(東海・東海J)
小学女子5年	高橋 花音(常滑・大野BS)	中西 楓(東海・東海J)	山本 有桜(知多・知多J) 伊藤千代里(知多・八幡)
小学男子4年	水野 悠大(常滑・大野BS)	山下 大翔(知多・新知)	服部 憲信(知多・八幡)
小学女子4年	松久保芽衣(知多・知多J)	松岡 遥優(常滑・大野BS)	田中 愛美(東海・加木屋) 井土 愛美(常滑・常滑東)

☆一宮バドミントン協会☆

◆一宮夏季市民大会

一宮夏季市民大会が、7月3日に一宮総合体育館で開催されました。

参加人数364名、熱戦が繰り広げられました。

男子	1 部	2部Aブロック	2部Bブロック	3部Aブロック	3部Bブロック	シニアの部
優勝	仲川 俊也	大浦 直人	久米 洋佑	杉山 守広	片岡 雅斗	中川 啓示
	金森 正和	古田 圭三	藤本 博志	倉橋 政志	澄川 順也	家壽多直樹
2位	一ノ瀬辰也	渡辺 幹斗	大森 雅哉	金森 優太	辰巳 英史	近藤 一男
	福川 正也	祖父江健司	宮本 凌佑	丹羽 柚凱	日野 晃史	田上 義美
3位	吉川 猛	有賀 睦人	大里 芳宏	後藤 秀一	横田 浩也	篠田 真司
	松永 浩治	内藤 貴也	竹内 秀則	野ヶ峰裕一	鈴木 健太	吉田 隆司
女子	角田 英之	岩佐 郁也	高尾 友徳	加藤 辰也	曾我部政人	
	棚橋 正光	川瀬 涼太	小島 祥平	竹内 浩稀	川合 健一	
女子	1 部	2部Aブロック	2部Bブロック	3部Aブロック	3部Bブロック	シニアの部
優勝	後藤 美咲	彦坂菜七子	下村 千裕	岩本かな子	浅野 智子	江ノ本 香
	福川恵里奈	中根 麻紀	毛利 恵美	片桐 里奈	川合 友美	堀 美幸
2位	杉江紗矢香	村上 晴香	松本恵理子	佐藤 早樹	竹藤有加利	栗林 直美
	荻原 里恵	山田 千鶴	水谷万里子	福士 美緒	坂井 友美	藤原 直美
3位	畠中 幸枝	深見菜由奈	浅野みどり	青柳 典子	三輪しのぶ	森園美智子
	今井 千明	杉村 那智	錦野 幸子	岩田 邦絵	吉田 洋子	山田 弥生
	大野 文菜	尾関 香織	林 佳津江	中島 里穂	吉田 伸子	
	杉山 莉子	野澤 育代	北川 恵子	森 純香	森 愛美	

☆岡崎市バドミントン協会☆

岡崎バドミントン協会では、4月に岡崎市民選手権大会（ダブルスの部）、5月に岡崎市民選手権大会（シングルスの部）、5月～7月に前期リーグ戦を開催しました。

今年は岡崎市が市制100周年にあたる年で、岡崎バドミントン協会としても、これを記念して、11月6日（日）に開催する第22回岡崎オープン選手権大会（申込締切日10月19日）を「岡崎市制100周年記念大会」として開催いたします。

昨年度の岡崎オープン選手権大会には、愛知県各地及び岐阜や三重からもバドミントン愛好者が多数参加していただき、110組の参加がありました。

今年度は記念大会として開催しますので、昨年同様、多数の参加を期待しております。

また、記念大会ということで、ささやかではありますが、参加者全員に記念品の配付も考えており、活気ある大会にしたいと思っております。

岡崎オープン選手権大会は、当協会が主催する大会で唯一、協会登録に関係なく、市外はもとより県外の方々でも参加できる大会であり、協会員のバドミントン技術の向上と愛好者との交流を図るための大会として位置づけております。

なお、大会の申込書及び要綱は、愛知県バドミントン協会のホームページに掲載しておりますので、ホームページをご覧いただき、ぜひ、多くの方々にご参加して戴きますようよろしくお願ひ致します。

審判連載

記憶に残る審判経験

審判委員会 田代 蘭瑞

2014年10月4日に大府市民体育館で行なわれた日本リーグI部日本ユニシスvs岐阜トリッキーパンダースで、リオ五輪メダリストとなつた高橋礼華・松友美佐紀組や奥原希望選手らの試合を担当しました。主審を担当したダブルスの試合が始まり、高橋選手のレシーバーフォルトを取つた時のことです。相手選手のロングサーブを読み切つて、早く足が離れる“フライング”だったのですが、「見てたのね」と目で訴えながら見せた高橋選手の一瞬の笑顔が2年経つ今でも忘れられません。真剣勝負の中でのトップ選手の余裕を感じました。このような選手との無言のコミュニケーションも、審判をしていくときの醍醐味の一つです。今後も審判員としてできるだけ多くの選手の試合をサポートして参りたいと思います。



◆編集後記

今年もまた、暑い夏が終わりました。熱気の漂うアリーナで汗だくになりながらの連戦、選手の皆さんもさぞお疲れのことでしょう。いまは暫し、涼風に揺られてゆっくりと過ごされている頃でしょうか。それぞれの熱い思いを内に秘めながら。（高山）

〒452-0008 清須市西枇杷島町地領1-9-9
広報委員長 岩田 崇
TEL (052) 501-2602

愛知県バドミントン協会の公式サイトアドレス
<http://www.badminton-aichi.com/>
Eメールアドレス
info@badminton-aichi.com

テニス・バドミントン専門店

ラケット
ショップ

NONAKA

名古屋市千種区内山町3丁目28番2号

TEL <052> 741-3757

スポーツごころを世界に。

